

職場決定書 (署名)

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動にとりくんできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

27年 9月10日

組織名【岩手県医療局労働組合】

施設名【千厩病院】

職場・所属【外来】 25名

【賛同者の名前やメッセージなど】

児玉 久子	千田 智恵子	小野寺 真由美	藤谷 美穂	山田 由紀子
佐藤 志津	児玉 麻夏	小川 由子		及川 紀子
小島 水子	鈴木 美智子	千葉 由佳	岩崎 洋子	伊藤 美香
小野寺 寛子	及川 雅代	下 由	木村 夏保	米田 夕貴
加藤 和香	鈴木 智恵	菅原 良江	阿部 由	藤田 裕子



職場決闘 (案)

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年 9月 8日

組織名【岩手県医療局・労働組合】

施設名【磐井病院】

職場・所属【元紙室 分會】 8名

【賛同者の名前やメッセージなど】

小島 勇史
熊谷 浩晃
千葉 ゆかり

吉田 孝子
菅原 小百合
伊藤 倫子

熊谷 朋子
大川 孝子



From: 県医労二戸病院支部

0195 23 9706

2015/09/09 11:05

#681 P.003/003

職場決意 (案)

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白刃を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015 年 9 月 9 日

組織名 【 岩手県医療局労働組合 】

施設名 【 二戸病院支部 】

職場・所属 【 事務会合 】 名

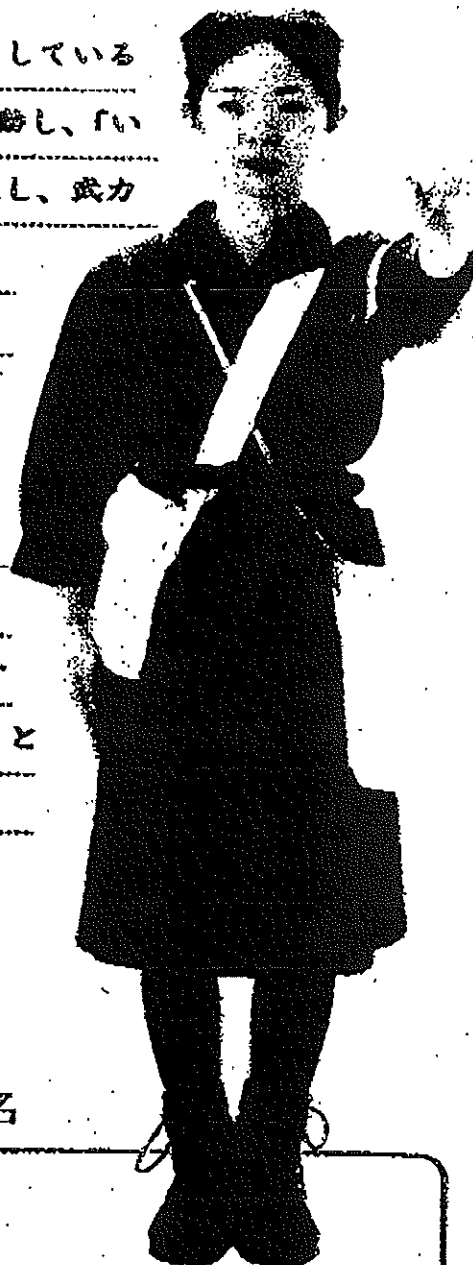
【賛同者の名前やメッセージなど】

田 拓美 米田 慎也

寺澤 文香 多田 花子

高橋 真澄

八巻 紘輝



職場決闘 (案)

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決闘します。

平成27年 9月7日

組織名【岩手県医療局労働組合】

施設名【磐手病院】

職場・所属【3棟病棟(分会)】 11名

【賛同者の名前やメッセージなど】

菅原みほみ、加藤 未来子、小野寺恵
山田 幸恵、小野寺 絵里、坂岡 舞
佐藤 由美、小野寺 真紀、工藤 美香
千葉 和子、小野寺 有里



職場決断 (案)

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年 9月 7日

組織名【岩手県医療局労働組合】

施設名【岩手県立奥羽病院】

職場・所属【検査】 2名

【賛同者の名前やメッセージなど】

戦争法案はいらない



職場決議 (案)

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して歴代の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年9月7日

組織名【岩手県医療局労働組合】

施設名【岩手県立磐井病院】

職場・所属【外来】14名

【賛同者の名前やメッセージなど】

坂本 忍 長石 9子
小野寺 川夏子 長根 由希子
石川 千秋 伊藤 望菜
須田 佳子 下野 優
中川 恵美 千葉 美穂

小岩 幸子
佐藤 光恵
村上 亜紀
菅原 聡



職場決断 (案)

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年 9月 8日

組織名【岩手県医療局労働組合】

施設名【岩手県立鷺井病院】

職場・所属【いぬいり】 3名

【賛同者の名前やメッセージなど】



職場決議 (案)

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015 年 9 月 8 日

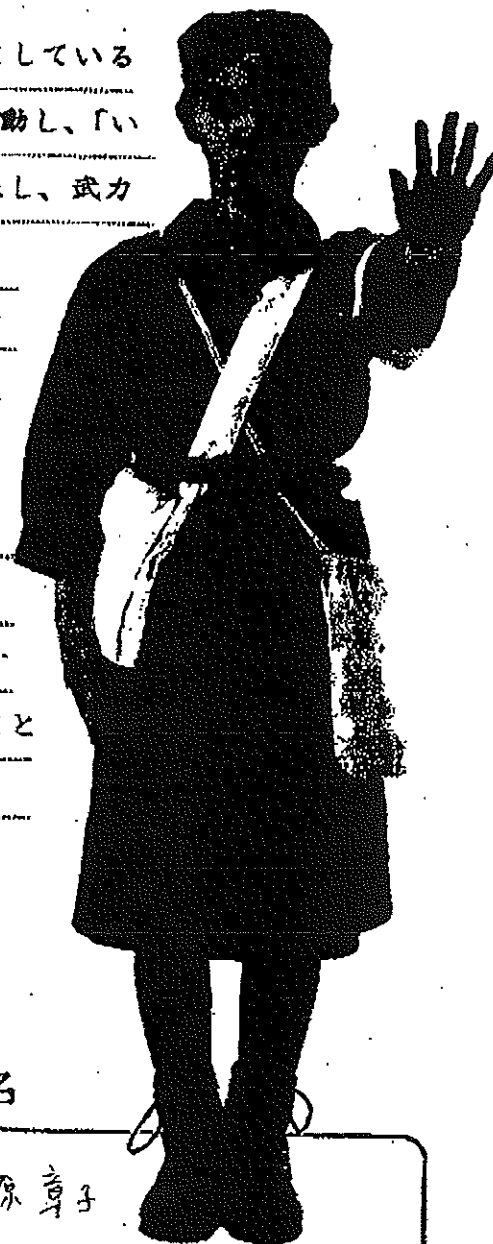
組織名 【 岩手県医療福祉労働組合 】

施設名 【 磐井病院 】

職場・所属 【 与那根集 】 名

【賛同者の名前やメッセージなど】

阿部恵、阿部麻里、伊藤美和、小笠原章子
神崎ゆかり、佐藤春江、鈴木智恵、千田シサ
三河田久恵



職場決議

いのちまもる会・介護福祉労働者は

「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年 9月 7日

組織名【 石手県看護労働組合 】

施設名【 岩手県立釜石病院 】

職場・所属【 医療部 釜石 】 14名

【賛同者の名前やメッセージなど】 執行委員会として！

戦争法案 絶対反対です！ 憲法9条を守れ！

安倍首相へ... 先の大戦の戦争責任を果たさめ、再び

戦争への道は許されません。国民の声をきちんと受け取りなさい！

職場決議

「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して最期の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

27年 9月 7日

組織名【 石手県医師会 】

施設名【 石手県立中央病院 】

職場・所属【 3階初診 】 5名

【賛同者の名前やメッセージなど】

石手県医師会、三浦美穂、森優子
細川好子、菊地美奈子

